

様式D（介護テクノロジー等モニター調査事業 計画概要書）

令和 7年 7月17日
令和 7年 8月11日一部修正

介護テクノロジー等モニター調査事業 計画概要書

1. 申請者（企業）の概要等

企業名	株式会社トレリハ	
担当者所属	法人本部	
担当者名	澤田和久	
担当者連絡先	住所	〒006-0815 北海道札幌市手稲区前田5条13丁目3-1 トライアル手稲店2階
	電話	090-6112-2880
	電子メールアドレス	torepro@toreriha.com
主たる業種	介護サービス事業、システム開発・販売	
主要な製品	トレpro	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ■ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、 デイサービス 、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他の希望	デイサービスで機能訓練を個別プログラムで提供されている施設様、または今後個別プログラムの提供を検討中の施設様を主に想定しております。 *対象のご利用者は、要支援1～要介護3の方を想定しております。	

2. 機器・システムの概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器等の名称（仮称）	トレpro
機器等の概要 (写真を添付すること)	想定する使用者、使用場面 使用者：主にデイサービスの通所計画・機能訓練計画・LIFEデータ作成スタッフと、そのご利用者様 使用場面：スタッフ計画書・LIFEデータ作成の場面 ご利用者様—個別機能訓練や自主トレの場面 機能と使用方法、有用性 トレ Pro は、弊社が運営するデイサービスでの経験を活かし、2018年頃から開発をスタートし、大学など研究機関や内外部デイサービスでの実証実験を重ね、2022年に発売しました。特徴は、実測した体力測定の結果と、疾患情報も考慮し、利用者個々の身体機能に最適化された運動プログラムを誰でも簡単に自動作成できる点と、計画書作成やLIFEデータ入力が最短1分で完了する点です。導入先からは「理学療法士不在でも質の高い運動を提供できるようになった」、「事務作業が大幅に削減され、利用者のケアに注力できるようになった」との評価を得ています。

デイサービス向け **運動プログラムを自動作成**

リハ充実で、選ばれる **クラウドシステム**
デイサービスへ！



このリハ進化、あなたのために。
トレpro

初期コスト 実質 0円	事務時間 75% DOWN	身体機能 81% UP	収益 月 15万 UP
--------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------

- サービス内容
- 運動プログラム自動作成
 - 体力評価・フィードバック
 - デイサービス向け各種計画書作成
 - LIFEデータ入力・提出

パソコン、スマホ、Wi-Fi環境があれば、すぐにご利用頂けます。

類似する機器等との相違

- ① 身体機能を評価する介護ソフトは多数存在しますが、その内、身体機能を体力測定で実測した機能評価から、運動プログラムを自動作成するシステムは、現時点でトレproのみと捉えております（弊社調べ）。
- ② 計画書・LIFE（科学的介護情報システム）の機能においては、他のリハビリ系介護ソフトとは逆に、入力する項目を必須・原則必須項目に絞って入力できるシステムになっており、少ない工程数で計画書作成・提出データ作成が行えます。
- ③ 現状は介護報酬レセプト機能がありませんが、今年度より他社介護ソフトとデータ連携により対応する予定があります（2025年11月頃を予定）。

当該機器等と介護業務との関連性

- ・運動プログラムを自動提案する機能により、機能訓練指導員の個別機能訓練を計画するための作業工数を大幅に短縮できます。
- ・通所介護計画書・個別機能訓練計画など各種加算対応書類を A4 サイズ 1 枚に納め、ペーパーレスを実現しています。
- ・科学的介護情報システム（LIFE）にも対応し、必要項目のみ入力できるようにすることで作業負担の軽減を図り、必要な介護業務やケアに掛ける時間を捻出することができます。

現在の開発状況と課題

機器等に関するリスクアセスメント（性能安全と利用安全の確保対策）

- ※アセスメント結果を添付して下さい。
- ①体力測定が正確に実測できていないことによる不正確な身体能力評価の結果、利用者の身体機能に合わない運動プログラムが自動作成されることがあります。
 →機器導入前後で定期的な体力測定講習を実施したり、動画マニュアルを整備した。
 →本人が運動プログラムが合わない、体調不良を感じた時に中断することや、スタッフへ申し出てもらうため、運動プログラムに警告・注意喚起文を記載しました。
 - ②個人情報の漏洩リスクへの対策
 →ログインのためのプラットフォームとログインID/PWを各事業所に割り当て、外部からのアクセス制限を行うとともに、定期的なセキュリティ監査など、業界標準以上のセキュリティ対策を講じています。

社内や社外モニター調査の実績

※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。
 上市後は実績なし

	<p>開発に関する当面の課題</p> <p>① 運動プログラム実施後の運動機能の維持・改善効果が見られているが、要介護度が高くなるほど、運動機能の維持・改善効果が薄れているという弊社内の分析データがある。これが、トレproのアルゴリズムや運動プログラムの問題か、運動プログラムの紙面の問題か、運用する現場での運動指導の問題かなど、課題を特定することで、より幅広いご利用者様を対象にできるシステムへの改良に活かしたい。</p> <p>② トレproを上市してから、システムを利用される方からの声を元に改良を行ってきたが、その改良結果に対する業務改善の効果を調査・分析・検証するにあたって、そもそもご契約件数が少ないことで、科学的根拠を検証したり証明するためのデータ数が少ない。</p>
--	--

3. モニター調査の概要

<p>1. 調査のねらい</p>	<p>弊社製品は、上市してから2025.7現在まで、13事業所にしか契約頂いていない。ご契約者様からシステム改善の要望に対して都度改善には取り組んできたが、より多くのデイサービスのスタッフの方や、より多くのご利用者様の声や要望を調査することで、トレproの身体機能維持・改善や現場の業務効率への効果をより明確にするとともに、他介護ソフトとの連携や、書類一括管理機能の充実、身体機能のアセスメントを基にした福祉用具のリコメンド機能搭載の可能性など、提供できるサービスを強化したり増やし、より幅広く市場から求められる使いやすいシステムへの改良に、今年度取り組みたい。</p>
<p>2. 調査概要</p>	<p>1) 調査対象： 【調査A】 デイサービスのご利用者様 【調査B】 デイサービスの運動プログラム・計画作成スタッフ様</p> <p>2) 調査したい場面、場所： 【調査A】 ご利用者様—個別機能訓練や自主トレの場面 【調査B】 スタッフ様—運動プログラム・計画書・LIFEデータ作成の場面</p> <p>3) 調査期間（日数）： 【調査A・B】 とともに3ヶ月程度</p> <p>4) 機器の台数： PC1台、スマートフォンまたはタブレット1台、握力計、体重計、wi-fi機器（握力計のみ1台貸し出し可）</p>

4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP9～10を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注）5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスを行います。

<p>1. 利用対象者の適用範囲に関すること</p>	<p>【調査手法】 <input type="checkbox"/> 観察法 <input type="checkbox"/> インタビュー法 <input type="checkbox"/> 質問紙法 <input type="checkbox"/> その他： 【想定する調査方法】</p>
<p>2. 利用環境の条件に関すること</p>	<p>【調査手法】 <input type="checkbox"/> 観察法 <input type="checkbox"/> インタビュー法 <input type="checkbox"/> 質問紙法 <input type="checkbox"/> その他： 【想定する調査方法】</p>

<p>3. 機器・システムの利用効果に関すること</p>	<p>【調査手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 観察法 ■ インタビュー法 ■ 質問紙法 ■ その他：実測法・実績記入法 <p>【取得指標】</p> <p>i 被介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 要介護度 ■ ADL ■ IADL ■ LSA □日常生活時間 ■ QOL □その他（ ） <p>ii 介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> □腰痛等の有無 ■ 介護負担指標 ■ ストレス指標 □生体情報 □その他（ ） <p>iii 介護サービス提供全体の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ プロセス全体の時間 ■ 人員構成 ■ 職務タイムスタディ法 □その他（ ） <p>【想定する調査方法】</p> <p>調査A</p> <p>i. 各事業所の利用者様、要支援1から要介護3程度の方に対し、下記の調査を実施する。（5名程度を想定）</p> <p>Barthel Index、IPAQ（国際標準化身体活動質問票）、基本チェックリストを導入前後で質問紙法により調査する。</p> <p>導入前後で、トレproの運動プログラム実施効果の検証のため、体力測定（握力・片脚立位・TUG・SS5・5m歩行）を実測法を用いて行い、調査する。</p> <p>調査B</p> <p>ii. ユトレヒト・ワーク・エンゲージメント尺度とストレスチェックシート（厚生労働省）を導入前後で質問紙法を用いて調査する。</p> <p>iii. 計画書や運動プログラム作成時間を、導入前後で実測法や実績記入法を用いて調査する。導入前後で、現場へのスタッフ配置数の変動があったかを質問紙法で調査する。</p>
<p>4. 機器等の使い勝手に関すること</p>	<p>【調査手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> □観察法 ■ インタビュー法 ■ 質問紙法 □その他： <p>【想定する調査方法】</p> <p>調査B</p> <p>導入後、運動プログラム・計画作成スタッフへのインタビュー、アンケート調査を行う</p>
<p>5. 介護現場での利用の継続性に関すること</p>	<p>【調査手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> □観察法 ■ インタビュー法 ■ 質問紙法 □その他： <p>【想定する調査方法】</p> <p>調査B</p> <p>導入後、運動プログラム・計画作成スタッフへのインタビュー、アンケート調査を行う</p>
<p>6. その他</p>	<p>・モニター期間中は、できる限り現地で導入や運用サポートを行う予定ですが、状況に応じて、オンラインや電話、SNSを活用してサポートも行わせて頂きます。</p>

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。



その事務作業 1分でできますよ

トレproによる業務効率化で
残業減、加算取得、
サービス向上の好循環



会社概要

社 名 株式会社トレリハ
所 在 地 北海道札幌市手稲区前田5条13丁目3-1
事 業 内 容 システム開発
通所介護事業
スポーツクラブ運営
TEL 090-6112-2880
MAIL torepro@torerih.com
HP https://torepro.torerihclub.net/



その書類作成のわずらわしさ モチベーション低下を招いていませんか？

トレproで解決できます！

- 特定のスタッフに負担が集中
- 事務作業時間が増加
- 残業時間が増加



スタッフが疲弊…
現状で手一杯…
サービス向上・加算取得の
取り組みをおこなう余裕がない…



- 誰でも事務作業ができる
- 業務効率化で残業時間削減



スタッフの専門性を発揮！
サービスの質が向上！
空いた時間で新たな加算取得！
経費削減！収益アップ！



その1 計画書作成機能

最短1分！

更新時期の管理が大変

Excelで管理

一人あたり15分



更新時期も一括管理

定型文で簡単入力

一人あたり1分

- 運営指導をクリアしたオリジナル書式
- 通所介護計画書と個別機能訓練計画書をA4サイズ1枚で管理
- 利用者の希望にあわせた定型文入力で作業スピードが向上
- 入力漏れを教えてくれるアラート機能付き
- 各書類の更新時期を一括管理

その2 LIFEとの連携

分かりやすいシンプルデザイン！

入力作業が煩雑

専用サイトに直接入力

一人あたり15分



計画書と運動

トレproで一括出力

必須項目のみのシンプルな画面

- スクロールの少ない入力画面で操作性向上
- LIFE項目は計画書や実施記録と運動するため、重複した入力作業は不要
- 必須項目のみの入力画面で作業時間軽減
- LIFE導入に向けたサポートも充実

その3 運動プログラム作成機能

負担減！

ここが魅力

利用者の身体機能が81%維持・改善



専用アプリで体力測定

- 所要時間はおよそ5分！
- ストップウォッチ機能搭載
- ペーパーレスで測定可能



若手セラピストも安心

- 1分で個別プログラムを作成
- オリジナルメニューも追加可能！
- フィードバック用紙も自動で作成



経費削減

- 特別な機器は不要
- 平行情と自転車があればOK！
- 自主性を促す運用で利用者25名をスタッフ3名で運用可能！



利用者の声

デイサービス管理者

利用者数 130名

業務効率化によってスタッフの働き方にゆとりができ、LIFEの導入や新たな加算を取得することができました。利用者様と向き合う時間が増え、満足度も向上しています。トレproは、この施設になくてはならないシステムです。

契約プラン

計画書・LIFE
運動プログラム

運動プログラム

本製品は、各種助成金を活用できます。
詳しくは、お問い合わせください。

無料デモのお申し込み



1ヵ月間の無料デモを実施しています。
お申し込み後、1〜3営業日以内に担当者からご連絡します。